

第2学年音楽科学習指導案

指導者 山田 教美

1 題材名 「おまつりの音楽をつくろう」

2 題材の目標

- 太鼓のリズムやおまつり風の掛け声をつくり、拍にのって表現する。
- 友達と一緒におまつりの音楽をつくる楽しみを味わう。

3 題材の評価規準

音楽への関心・意欲・態度	太鼓のリズムやその組み合わせに興味・関心をもち、拍にのって即興的な表現にすすんで取り組もうとしている。
音楽表現の創意工夫	リズムの違いを聴き取り、その組み合わせが生み出す面白さを感じ取りながら、自分なりの発想をもって組み合わせせて音の出し方を工夫している。
音楽表現の技能	リズムを組み合わせせてつくった音楽を即興的に演奏している。

4 題材について

1学期に学習した「ことばでリズム」(6時間扱い)及び2学期に学習した「おまつりの音楽」(2時間扱い)の発展的な内容である。

この学習では、学習指導要領 A(3)アに関係する音遊びやイに関係する音を音楽にしていくなことを楽しむことができる。2拍子の太鼓のリズムパターンを提示し、その中から4枚のカードを選ぶことによって、簡単におまつりの太鼓リズムをつくることができる。リズムカードに言葉をつけることによって、より楽しく取り組むことができる。

また、掛け声のリズムパターンもつくり、「太鼓」→「掛け声」→「太鼓」→…というようにリレー奏を楽しんでいく。太鼓のリズムパターンは一人一人がつくり、掛け声のリズムパターンは全体で確認しながらつくと太鼓を一人、掛け声をみんなで演奏することになり、音楽らしくなっていく。

パターンから順番を考えたりリズムの組み合わせ方を工夫したりしながら、自分たちオリジナルの世界にたった一つの「おまつりの音楽」をつくることができる。子供たちの発想でつくられたリズムや掛け声を重ね音楽としてみんなで表現することで、一人一人の達成感を味わい音楽表現の喜びを得られる題材である。